

平成 26 年

伊勢湾・三河湾の赤潮発生状況

平成 27 年 3 月

平成 26 年の伊勢湾・三河湾の赤潮発生状況

柴田晋作・戸田有泉・二ノ方圭介

1 目的

伊勢湾、三河湾（知多湾及び渥美湾）における赤潮発生状況を把握し、その原因究明と水質浄化対策のための基礎資料とすることを目的とした。

2 方法

平成 26 年 1 月から 12 月までの伊勢湾、知多湾及び渥美湾で発生した赤潮に関する情報を収集するとともに、適宜、調査を実施した。ここでは、関係官公庁からの通報、県下各農林水産事務所水産課からの情報、漁業調査船「海幸丸」からの情報及び漁業取締・水質調査兼用船「へいわ」による月 2 回以上の観測結果を含んでいる。

発生件数を集計する場合の基礎となる海域区分を図 1 に示した。

水質調査船等の調査で得られた試水については、通常、生海水 1mL を分取し、顕微鏡下で赤潮プランクトンの計数と同定を行った。

伊勢湾で発生した赤潮については、三重県と協議して整理し、その中から愛知県に関係した赤潮のみを拾い出した。

なお、赤潮発生状況は平成 5 年（1993 年）からモニタリング方法が変更されており、過去の資料の利用には注意が必要である。

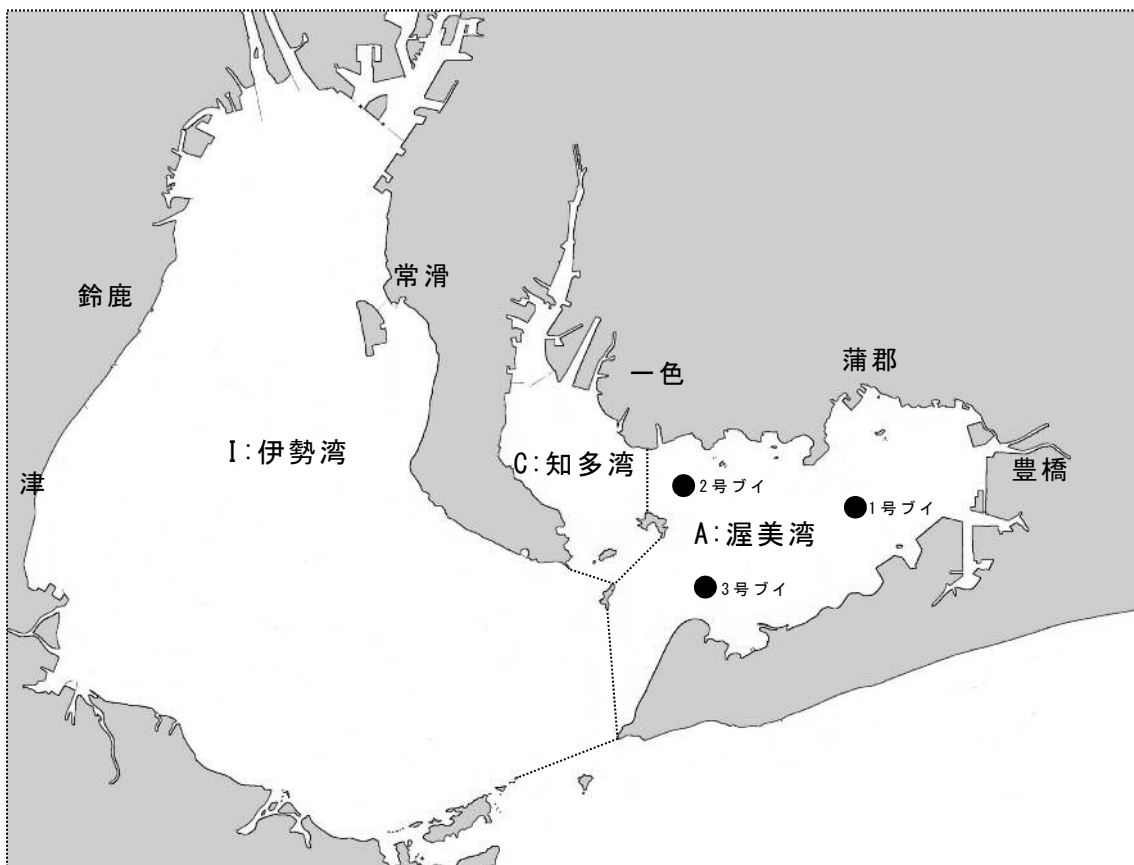


図 1 調査海域及び自動観測ブイ位置図(破線が海域の境界線)

3 結果

(1) 水産試験場自動観測ブイによる表層水温・塩分

平成 26 年（2014 年）の水産試験場の自動観測ブイ（1～3 号）における三河湾の表層水温の平均値は 1、2 月下旬～3 月下旬、8 月上旬、9 月、12 月中旬～下旬に平年より低く推移し、4 月、5 月下旬～7 月下旬、8 月中旬～下旬は高く推移した（図 2）。同様に三河湾の表層塩分の平均値は 2 月下旬～4 月下旬、8 月中旬～下旬までは平年より低めに推移し、6 月中旬～8 月上旬は平年より高く推移した。特に 8 月は台風第 11 号の接近による大雨の影響により、表層塩分が著しく低下した（図 3）。

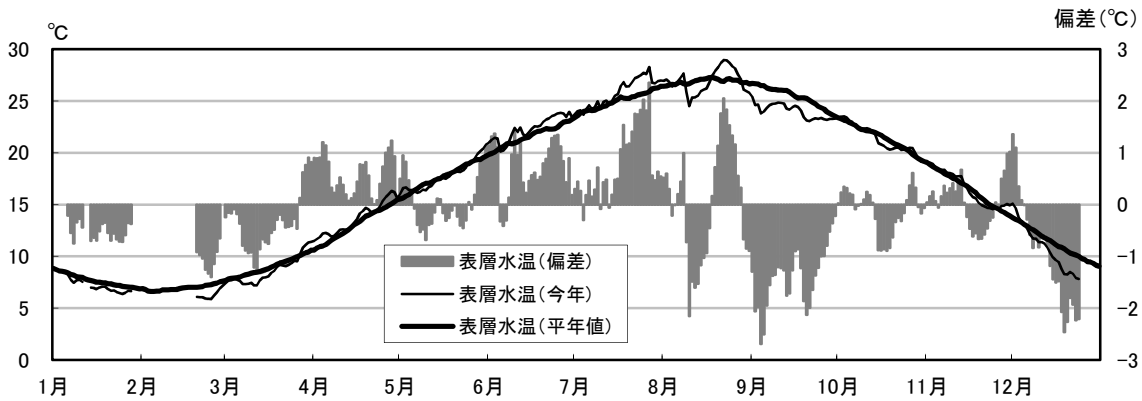


図 2 水産試験場の自動観測ブイ（1～3 号）による表層水温の推移

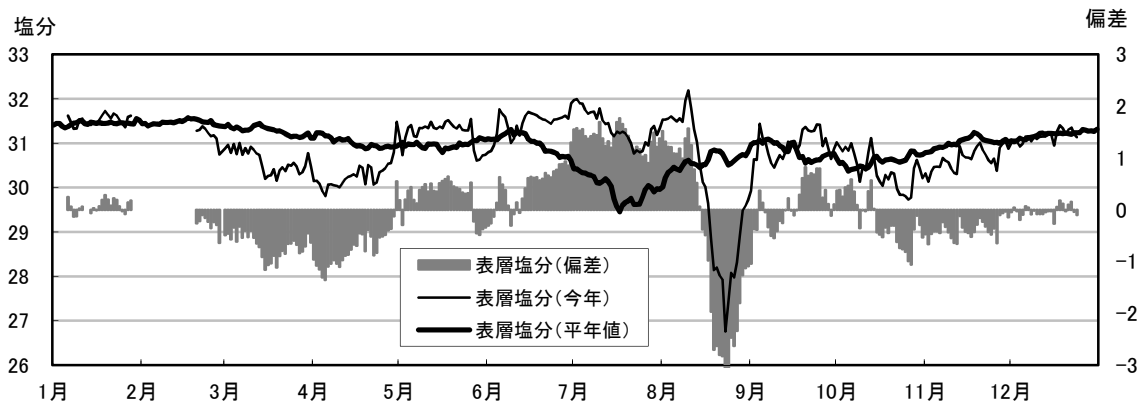


図 3 水産試験場の自動観測ブイ（1～3 号）による表層塩分の推移

(2) 平成 26 年の赤潮発生の概況

平成 26 年の伊勢湾、知多湾及び渥美湾における赤潮発生件数は 28 件・延べ日数は 230 日であった。湾別では、伊勢湾が 5 件・延べ日数 38 日、知多湾が 8 件・延べ日数 56 日、渥美湾が 15 件・延べ日数 136 日であった。月別赤潮発生状況の詳細については表 1 のとおりである。平成 26 年の赤潮発生件数・延べ日数は、過去 10 年間の平均発生件数 30.5 件・延べ日数 193.7 日と比較すると件数は下回ったが、延べ日数は上回っている(表 2)。

表 3 及び図 4 に各湾における珪藻類と鞭毛藻類の赤潮発生件数の推移を示した。全湾の合計でみると平成 26 年は珪藻類 19 件、鞭毛藻類 9 件の発生で、過去 10 年間の珪藻類の平均 19 件と同じであり、過去 10 年間の鞭毛藻類の平均 12 件を 3 件下回っていた。

表 4 及び図 5 に各湾における珪藻類と鞭毛藻類の赤潮発生延べ日数の推移を示した。全湾の合計でみると平成 26 年は珪藻類 148 日、鞭毛藻類 82 日の発生で、過去 10 年間の珪藻類の平均 147 日とほぼ同じであり、過去 10 年間の鞭毛藻類の平均 81 日とほぼ同じであった。

表 5 及び図 6 に継続日数別赤潮発生件数及び推移を示した。全湾の合計をみると、全赤潮発生件数 28 件のうち 5 日以内が 8 件、6～10 日が 13 件と 10 日以内で 3/4 を占めており、短期間で解消する赤潮が多かった。平均発生延べ日数は 8.2 日/件であった。

赤潮発生延べ日数からみた赤潮形成種については、*Skeletonema* spp. が最多であった(表 6、図 7)。その他の種は、*Chaetoceros* spp.、*Prorocentrum minimum*、*Noctiluca scintillans* が上位を占めた。

図 8 に各湾の赤潮発生件数及び延べ日数の経月変化を示した。全湾でみると、発生件数は 1 月、4 月、8 月、12 月が過去 10 年平均に比べ多く、その他の月の発生件数は過去 10 年平均と同程度もしくは少なかった。延べ日数は、1～2 月、4～5 月、8～9 月、12 月で過去 10 年平均を上回ったが、その他の月の発生延べ日数は過去 10 年平均と同程度もしくは少なかった。

図 9 に赤潮発生件数の経年変化、図 10 に赤潮発生延べ日数の経年変化を示した。発生件数は前年より増加したが、近年ほぼ横ばいで推移している。発生延べ日数は、過去 5 年に比較して増加したものの、平成 6 年(1994 年)をピークに減少傾向である。

(3) 漁業被害

平成 26 年は赤潮による漁業被害が 2 件発生した。いずれも養殖黒ノリに色落ち被害をもたらした。

平成 26 年の赤潮被害発生状況

整理番号	被害時期	赤潮優占種	被害発生海域	被害内容
(1)	H26.1.21～1.29	<i>Skeletonema</i> spp.	知多湾	黒ノリ色落ち
(2)	H26.1.21～2.5	<i>Skeletonema</i> spp.	渥美湾	黒ノリ色落ち

5 謝辞

この報告をまとめるにあたってご協力をいただいた第四管区海上保安本部、三重県水産研究所等の方々に厚くお礼申し上げます。今後とも一層のご協力をお願いいたします。

表 1 平成 26 年の伊勢湾、知多湾及び渥美湾における赤潮発生状況

月	全湾			伊勢湾				知多湾				渥美湾			
	件数	延日数	日数	件数	延日数	日数	優占種	件数	延日数	日数	優占種	件数	延日数	日数	優占種
1	3	21	12					1	9	9	<i>Skeletonema</i> spp.	2	12	12	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
2	2*	20	20									2*	20	20	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
3															<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
4	5	34	18	1	8	8	<i>Prorocentrum minimum</i>	1	7	7	<i>Prorocentrum minimum</i>	3	19	18	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
5	5***	28	16	1*	6	6	<i>Prorocentrum minimum</i>	1*	6	6	<i>Prorocentrum minimum</i>	3*	16	16	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
6	5*	31	21	1	1	1	<i>Skeletonema</i> spp.	2	13	13	<i>Skeletonema</i> spp.	2*	17	17	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
7	1	6	6	1	6	6	<i>Skeletonema</i> spp.								<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
8	5	28	21	1	11	11	<i>Thalassiosira</i> spp. <i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	2	9	9	<i>Thalassionema nitzschioides</i> <i>Skeletonema</i> spp.	2	8	8	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
9	5**	23	17	2*	3	3	<i>Thalassiosira</i> spp. <i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	1	7	7	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	2*	13	13	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
10	4*	21	14	1*	3	3	<i>Skeletonema</i> spp.	1	5	5	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	2	13	13	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Noctiluca scintillans</i>
11															
12	1	18	18									1	18	18	<i>Eucampia zodiacus</i> <i>Thalassionema</i> spp. <i>Thalassiothrix</i> spp.
合計	28	230	163	5	38	38		8	56	56		15	136	135	

*: 月をまたがって発生した件数

表 2 全湾(伊勢湾、知多湾及び渥美湾)における各月の赤潮発生件数(上段)と延日数(下段)。

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1993	1	2	2	2	6	10 (3)	6 (3)	2 (1)	2 (1)	3	1	0	29
H5	4	8	3	8	30	62	46	17	6	25	3	0	212
1994	0	0	2	4 (2)	6	5 (1)	4	5 (1)	5 (2)	4 (3)	1	2	29
H6	0	0	6	42	31	29	53	51	58	68	7	43	388
1995	4 (1)	3 (3)	2	1	4	9	6 (2)	4 (1)	1	6	3 (2)	1	36
H7	36	56	4	1	11	45	70	19	1	66	38	4	351
1996	3 (1)	4 (3)	1	2 (1)	3 (2)	6 (1)	5 (2)	0	3	3	1	1	23
H8	55	23	27	8	75	54	43	0	5	42	7	8	347
1997	2 (1)	3 (2)	3 (1)	1	4	7 (1)	5	4	2	2	0	0	29
H9	42	53	30	8	20	28	25	14	6	9	0	0	235
1998	2	2 (1)	1 (1)	2	7 (1)	8	7 (2)	7 (2)	8 (1)	4 (1)	2 (1)	1	41
H10	30	32	5	28	25	72	35	18	43	29	12	9	338
1999	2	2	2 (1)	1	3	5 (1)	4	3	4 (1)	4 (3)	2	1	27
H11	3	27	24	5	24	22	33	11	19	47	2	1	218
2000	3	1 (1)	3	3 (1)	4	5 (1)	2	2	5	3 (1)	2 (2)	1 (1)	27
H12	29	8	10	7	9	9	8	3	21	54	44	14	216
2001	2	2 (2)	0	2	2	4 (1)	5	4	6 (2)	3	4	0	29
H13	10	19	0	8	12	25	25	13	26	21	7	0	166
2002	1	0	4	5	2	6	10 (1)	1	4 (1)	2	1	3	37
H14	10	0	13	5	8	29	38	5	21	14	8	5	156
2003	2	4	4	3	6 (2)	4 (1)	4	7	6	7 (1)	0	1	44
H15	16	4	5	13	46	32	39	27	8	18	0	7	215
2004	2 (1)	3 (2)	2	3	6	4 (1)	6	4 (2)	6 (2)	3	3 (1)	2	36
H16	44	44	13	14	27	23	56	29	7	44	33	7	341
2005	1	2	4(2)	4	4(1)	4	7(1)	6	3	4	2(2)	0	35
H17	12	28	54	15	13	36	27	20	21	36	31	0	293
2006	1	1	0	0	1	5	6(3)	6(2)	5(1)	4	2	1(1)	25
H18	1	1	0	0	1	68	52	9	21	22	12	20	207
2007	3	5(3)	3(1)	1	1	7	5(2)	4(1)	6	3(1)	1	1	32
H19	31	20	9	1	1	32	46	31	34	22	1	15	243
2008	0	1	0	2	2	5	4(3)	1	6	6(1)	2(1)	1	25
H20	0	1	0	2	9	40	27	1	23	22	17	11	153
2009	2	3	3(1)	0	8	5(2)	5(1)	5(2)	4	5	4	1	39
H21	9	8	20	0	27	22	19	12	9	8	9	3	146
2010	1	1	0	5	2	10	5(2)	3(1)	4	6(1)	2	1	35
H22	5	1	0	14	6	25	37	24	15	38	8	3	173
2011	2	1	1	0	0	7	5	2	4	3	2	0	27
H23	19	4	16	0	0	21	5	2	5	12	3	0	87
2012	3	2(2)	6	0	5	3	5	2	5	1	1	1	32
H24	55	44	6	0	10	11	5	2	12	1	1	3	150
2013	2	1	2	3(1)	3	4	3(2)	1	2	2(1)	0	0	19
H25	16	5	15	7	19	28	15	8	26	5	0	0	144
2014	3	2(1)	0	5	5(3)	5(1)	1	5	5(2)	4(1)	0	1	28
H26	21	20	0	34	28	31	6	28	23	21	0	18	230
1993年から の平均値	1.9	2.0	2.1	2.1	3.8	5.9	5.2	3.5	4.3	3.7	1.7	0.9	31.2
過去 10年平均	20.3	18.4	12.4	8.9	19.2	34.0	33.5	15.0	18.4	28.7	11.6	7.3	227.6
過去 10年平均	1.7	2	2.1	1.8	3.2	5.4	5.1	3.4	4.5	3.7	1.9	0.8	30.5
過去 10年平均	19.2	15.6	13.3	5.3	11.3	30.6	28.9	13.8	17.3	21	11.5	6.2	193.7

()内は前月より継続した件数。右欄の合計件数は年間実件数。

表 3 伊勢湾、知多湾及び渥美湾における種類別赤潮発生件数

年	伊勢湾		知多湾		渥美湾		計	
	珪藻類	鞭毛藻類	珪藻類	鞭毛藻類	珪藻類	鞭毛藻類	珪藻類	鞭毛藻類
1993年	6	4	5	1	4	8	15	13
1994年	4	9	4	4	6	7	14	20
1995年	6	11	6	1	10	8	22	20
1996年	4	4	3	3	5	5	12	12
1997年	4	5	5	4	5	8	14	17
1998年	8	5	7	1	12	5	27	11
1999年	3	3	5	3	7	7	15	13
2000年	3	3	5	5	1	11	9	19
2001年	4	4	5	0	6	10	15	14
2002年	6	5	3	3	7	13	16	21
2003年	7	9	8	4	11	13	26	26
2004年	8	4	7	2	5	8	20	14
2005年	6	6	5	2	6	11	17	19
2006年	4	2	5	1	8	8	17	11
2007年	6	4	9	1	6	8	21	13
2008年	6	0	9	0	7	3	22	3
2009年	7	1	6	2	10	13	23	16
2010年	6	2	6	3	10	6	22	11
2011年	1	2	6	1	8	6	15	9
2012年	3	2	8	1	10	8	21	11
2013年	1	1	3	2	7	7	11	10
2014年	4	1	7	1	8	7	19	9
過去10年平均	5	2	6	2	8	8	19	12

珪藻と鞭毛藻が混合して発生した赤潮については、それぞれに加算した。

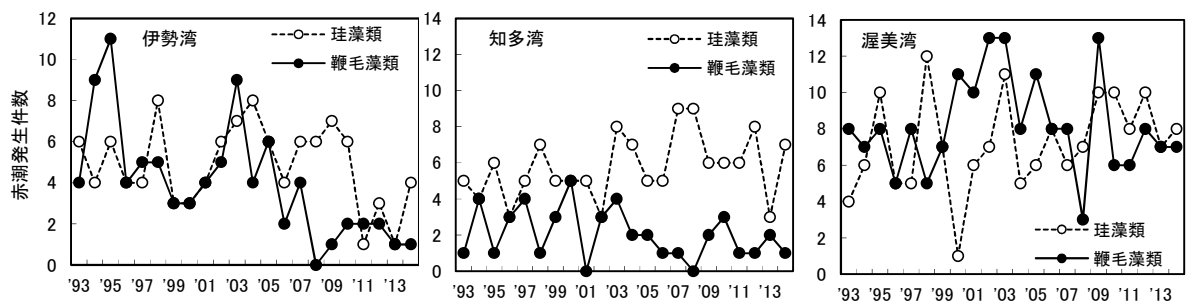


図 4 伊勢湾、知多湾及び渥美湾における種類別赤潮発生件数の経年変化

表 4 伊勢湾、知多湾及び渥美湾における種類別赤潮発生延べ日数

年	伊勢湾		知多湾		渥美湾		計	
	珪藻類	鞭毛藻類	珪藻類	鞭毛藻類	珪藻類	鞭毛藻類	珪藻類	鞭毛藻類
1993年	58	58	26	11	27	80	111	149
1994年	79	138	46	53	115	127	240	318
1995年	90	80	96	11	121	42	307	133
1996年	55	51	77	47	64	122	196	220
1997年	39	9	50	12	74	50	163	71
1998年	45	40	45	5	132	66	222	111
1999年	25	21	47	7	63	58	135	86
2000年	39	9	20	26	8	117	67	152
2001年	10	11	24	0	55	73	89	84
2002年	23	8	2	8	50	69	75	85
2003年	24	27	32	14	88	87	144	128
2004年	49	13	56	22	167	104	272	139
2005年	54	29	38	2	51	142	143	173
2006年	41	24	47	36	69	85	157	145
2007年	40	35	60	10	112	64	212	109
2008年	14	0	38	0	95	20	147	20
2009年	10	1	21	2	69	43	100	46
2010年	14	2	43	11	93	25	150	38
2011年	1	2	7	1	31	41	39	44
2012年	3	4	76	0	93	14	172	18
2013年	1	1	33	8	42	68	76	77
2014年	24	14	43	13	81	55	148	82
過去10年平均	23	11	42	9	82	61	147	81

珪藻と鞭毛藻が混合して発生した赤潮については、それぞれに加算した。

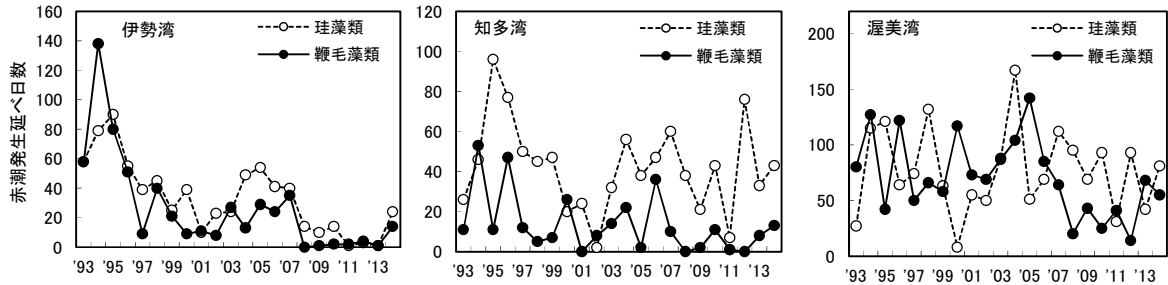


図 5 伊勢湾、知多湾及び渥美湾における種類別赤潮発生延べ日数の経年変化

表 5 伊勢湾、知多湾及び渥美湾における継続日数別赤潮発生件数の経年変化

年	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	
伊勢湾	5日以内	1	7	8	3	3	8	9	12	8	8	2	5	7	8	9	3	6	2	2
	6-10日	2	0	1	1	1	2	2	0	2	3	2	1	1	0	1	0	0	0	2
	11-30日	4	1	4	2	1	0	0	2	2	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1
	31日以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	7	8	13	6	5	10	11	14	12	13	5	9	8	8	10	3	6	0	5
知多湾	5日以内	2	6	6	4	7	3	6	6	5	4	4	6	6	5	7	8	7	1	2
	6-10日	1	1	0	1	0	1	0	2	3	2	1	2	1	2	1	0	0	2	5
	11-30日	0	0	3	2	2	1	0	1	2	1	0	2	1	0	1	0	0	1	1
	31日以上	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	計	5	8	9	7	9	5	6	9	10	7	6	10	8	7	9	8	8	4	8
渥美湾	5日以内	2	6	9	7	8	6	11	14	6	4	9	8	3	17	10	11	17	6	4
	6-10日	4	5	5	2	3	3	6	2	4	6	2	2	2	4	5	3	0	4	6
	11-30日	4	1	3	5	1	5	3	5	1	4	1	2	4	3	1	2	0	3	5
	31日以上	1	1	2	0	1	0	0	0	3	1	2	1	0	0	1	0	1	0	0
	計	11	13	19	14	13	14	20	21	14	15	14	13	9	24	17	16	18	13	15
全湾	5日以内	5	19	23	14	18	17	26	32	19	16	15	19	16	30	26	22	30	9	8
	6-10日	7	6	6	4	4	6	8	4	9	11	5	5	4	6	7	3	0	6	13
	11-30日	8	2	10	9	3	6	3	8	5	6	2	7	5	3	2	2	0	4	7
	31日以上	3	2	2	0	1	0	0	0	3	2	3	1	0	0	1	0	2	0	0
	計	23	29	41	27	26	29	37	44	36	35	25	32	25	39	36	27	32	19	28

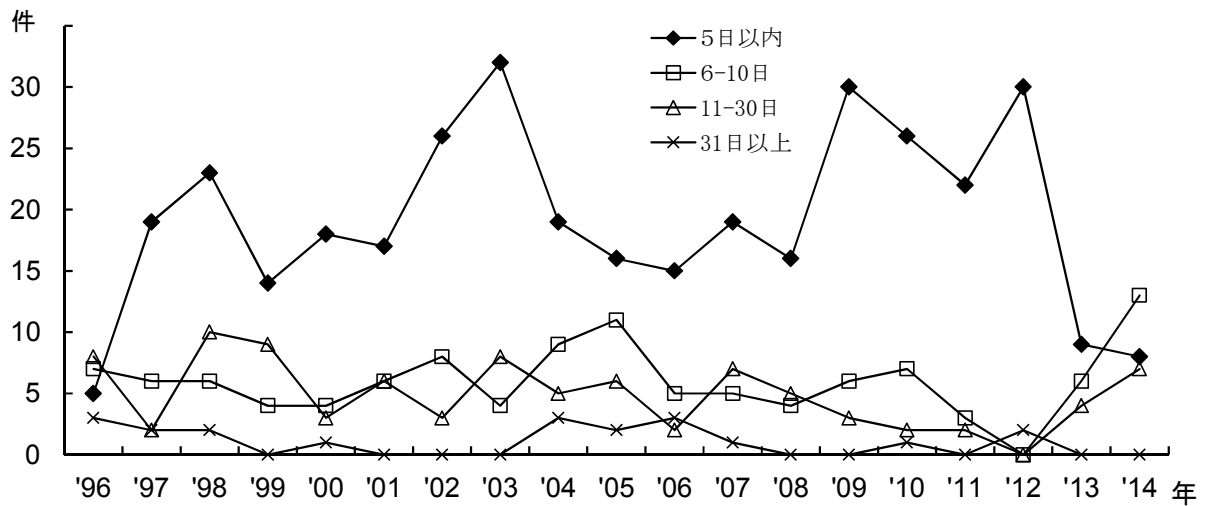
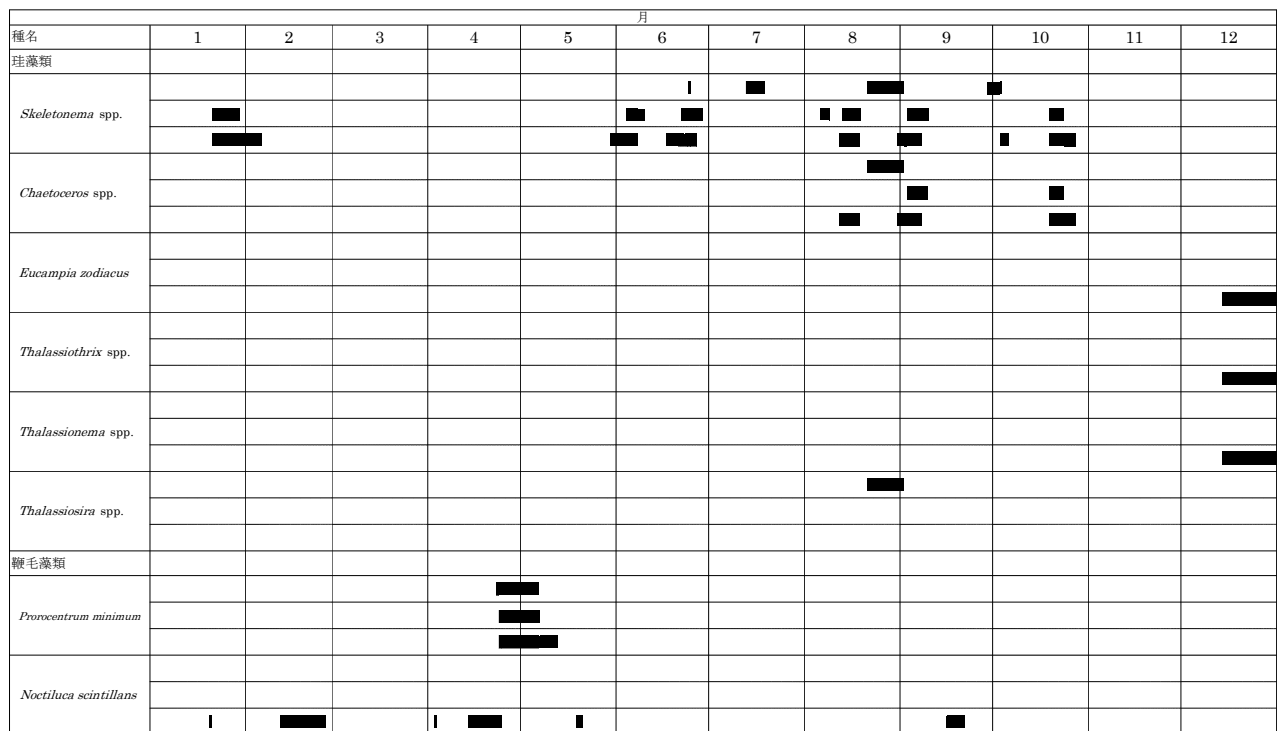


図 6 全湾における継続日数別発生件数の推移

表 6 平成 26 年の伊勢湾、知多湾及び渥美湾における赤潮形成種 10 位までの発生順位

順位	全湾		伊勢湾		知多湾		渥美湾	
	種名	延べ日数	種名	延べ日数	種名	延べ日数	種名	延べ日数
1	<i>Skeletonema</i> spp.	129	<i>Skeletonema</i> spp.	24	<i>Skeletonema</i> spp.	43	<i>Skeletonema</i> spp.	62
2	<i>Chaetoceros</i> spp.	48	<i>Prorocentrum minimum</i>	14	<i>Prorocentrum minimum</i>	13	<i>Noctiluca scintillans</i>	25
3	<i>Prorocentrum minimum</i>	46	<i>Thalassiosira</i> spp.	12	<i>Chaetoceros</i> spp.	12	<i>Chaetoceros</i> spp.	24
4	<i>Noctiluca scintillans</i>	25	<i>Chaetoceros</i> spp.	12	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	3	<i>Prorocentrum minimum</i>	19
5	<i>Eucampia zodiacus</i>	18					<i>Eucampia zodiacus</i>	18
6	<i>Thalassiothrix</i> spp.	18					<i>Thalassiothrix</i> spp.	18
7	<i>Thalassionema</i> spp.	18					<i>Thalassionema</i> spp.	18
8	<i>Thalassiosira</i> spp.	12					<i>Pseudo-nitzschia</i>	3
9	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	3						
9	<i>Pseudo-nitzschia</i>	3						

* 複合赤潮は優占種のそれぞれに加算した。



※上段：伊勢湾 中段：知多湾 下段：渥美湾

図 7 平成 26 年に伊勢湾、知多湾及び渥美湾で赤潮を形成した主な種の発生状況

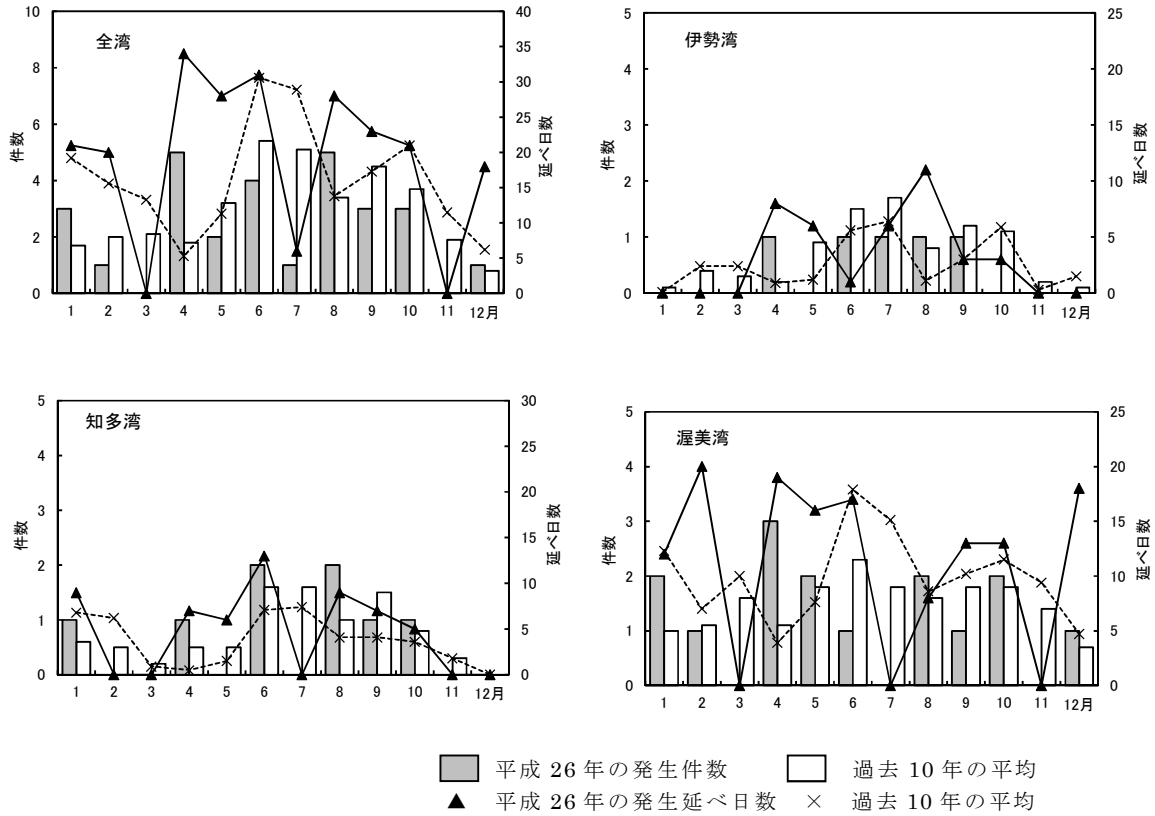


図 8 伊勢湾、知多湾及び渥美湾における月別の赤潮発生件数および発生延べ日数

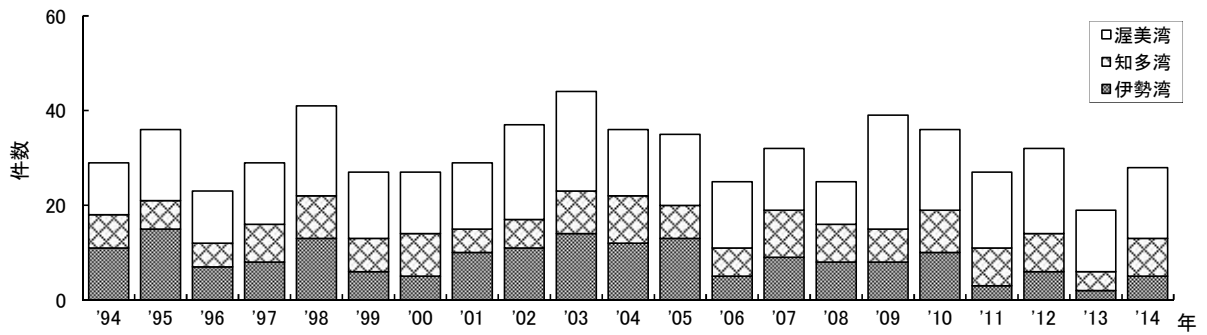


図 9 赤潮発生件数の経年変化

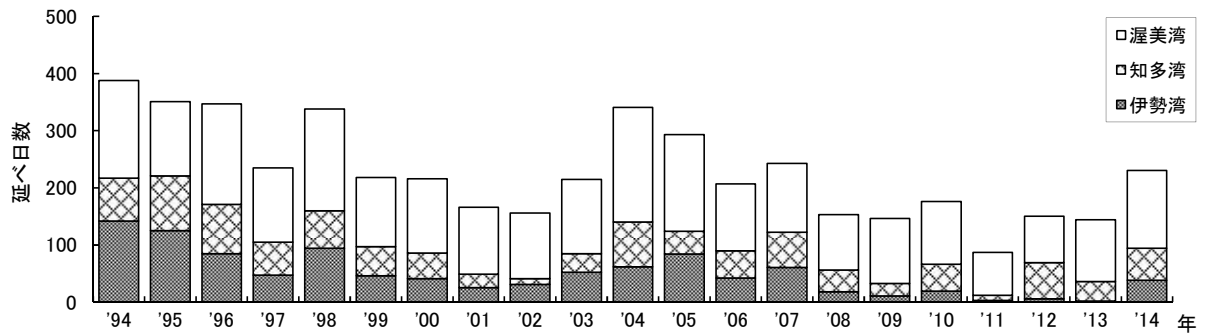


図 10 赤潮発生延べ日数の経年変化

平成 26 年

伊勢湾・三河湾の苦潮発生状況

平成 26 年の伊勢湾・三河湾の苦潮発生状況

1 目的

伊勢湾・三河湾における水質汚濁の現況として、経年的に苦潮発生状況を把握し、その対策及び発生原因究明の基礎資料とする事を目的とした。

2 方法

平成 26 年 1 月から 12 月までの間に伊勢湾・三河湾において発生した苦潮について、可能なものは状況調査をするとともに、漁協からの情報、県下各農林水産事務所からの情報などを取りまとめた。

3 結果

平成 26 年は三河湾で 2 件の苦潮の発生があった。このうち、水産生物に被害を及ぼしたものは 1 件であった。発生件数は過去 10 年平均の 5.8 件に比べてかなり少なかった。

平成 26 年の苦潮発生状況の詳細については下表に示した。

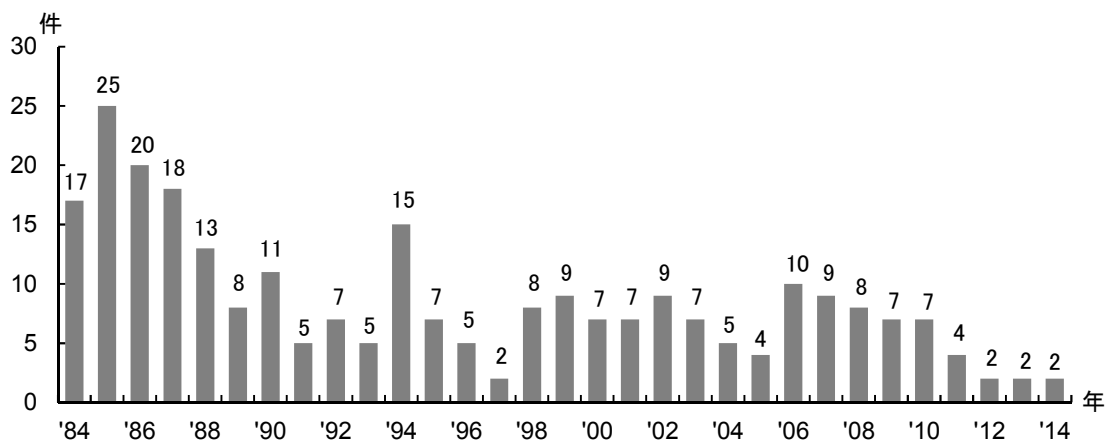


図 伊勢湾・三河湾の苦潮発生件数の経年変化

表 平成 26 年の伊勢湾、三河湾における苦潮発生状況

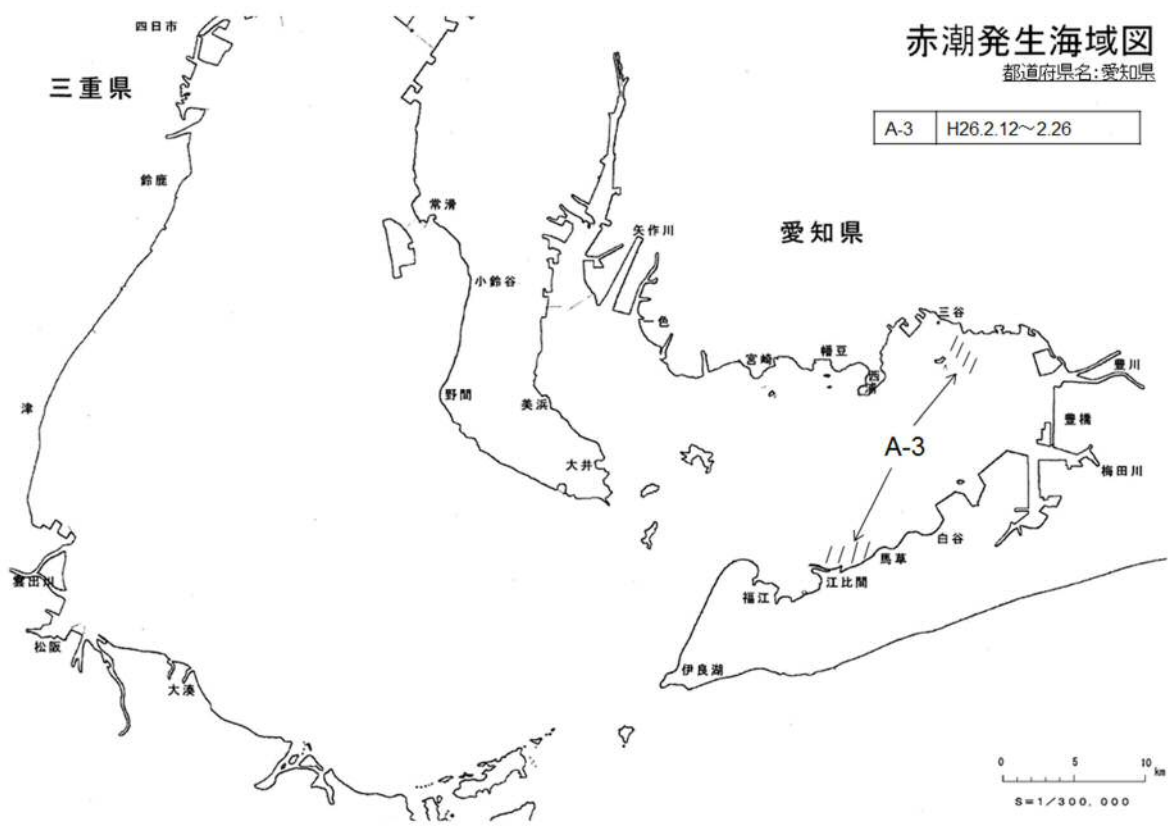
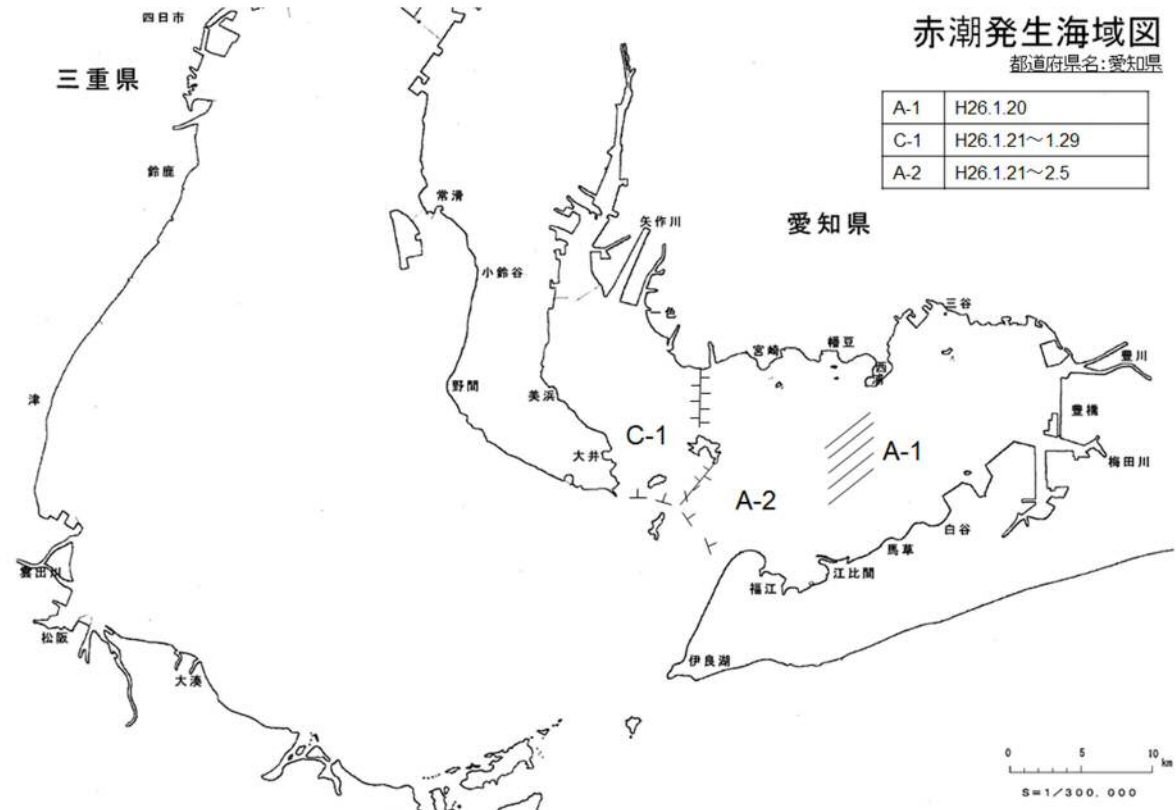
No	発生日	発生場所	発生状況	情報源	漁業被害の有無
1	平成26年7月25日から7月27日	西尾市幡豆町地先	7月25日に幡豆、26～27日に東幡豆で苦潮発生の情報があり、東幡豆では角建網の入網魚に影響があったとのことである。自動観測ブイの底層の観測結果では、25日から27日にかけて底層の溶存酸素が急激に上昇しており、25日から苦潮が発生したと思われる。 自動観測ブイの観測結果では、24日から25日にかけて北寄りの風速5m以上の風が連続して吹いており、これにより貧酸素水塊が湧昇して苦潮が発生したと考えられた。	西三河農林水産事務所 漁場環境研究部	有
2	平成26年8月24日から8月26日	田原市白谷地先	8月26日頃に田原市白谷地先で苦潮発生の情報があった。漁業被害は特に確認されていない。自動観測ブイの底層の観測結果でも、24日から26日にかけて底層の溶存酸素が急激に上昇しており、24日から苦潮が発生したと思われる。 自動観測ブイの観測結果では、22日から23日にかけて南寄りの風速5m以上の風が連続して吹いており、これにより貧酸素水塊が湧昇して苦潮が発生したと考えられた。	漁場環境研究部	無

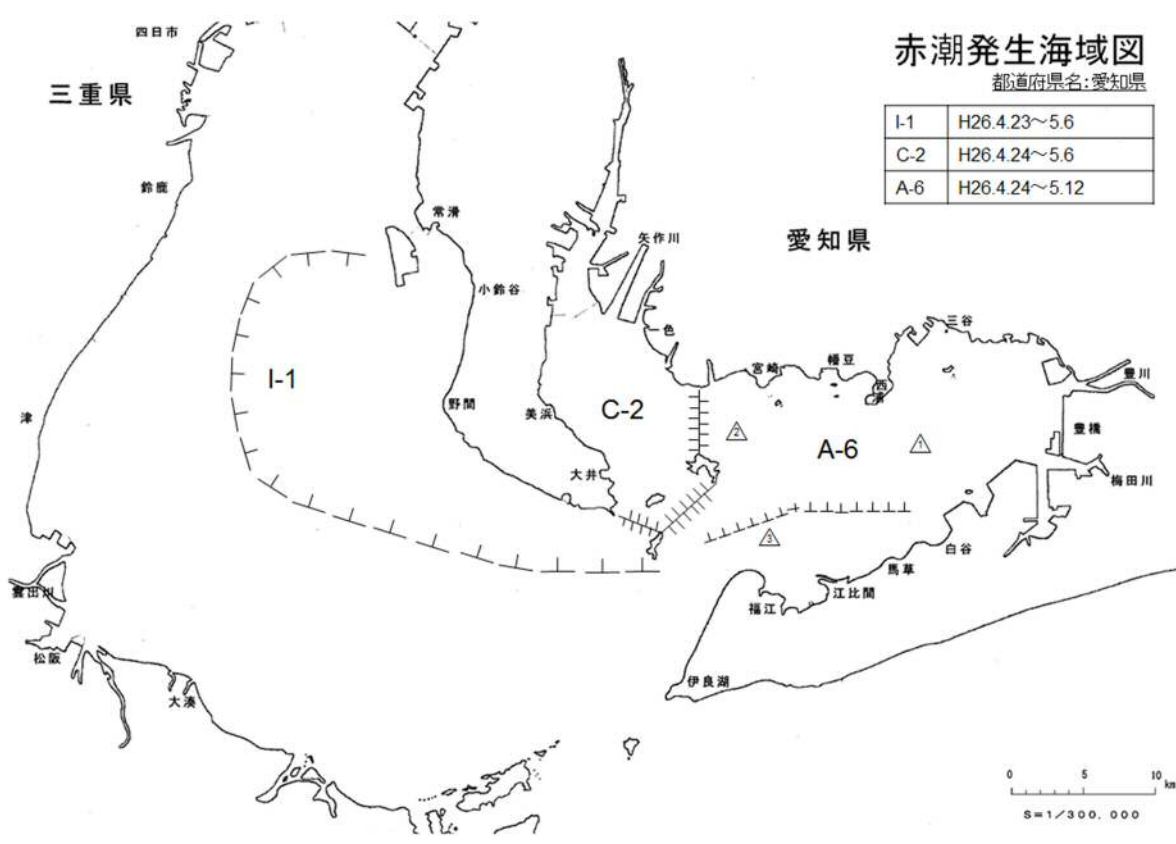
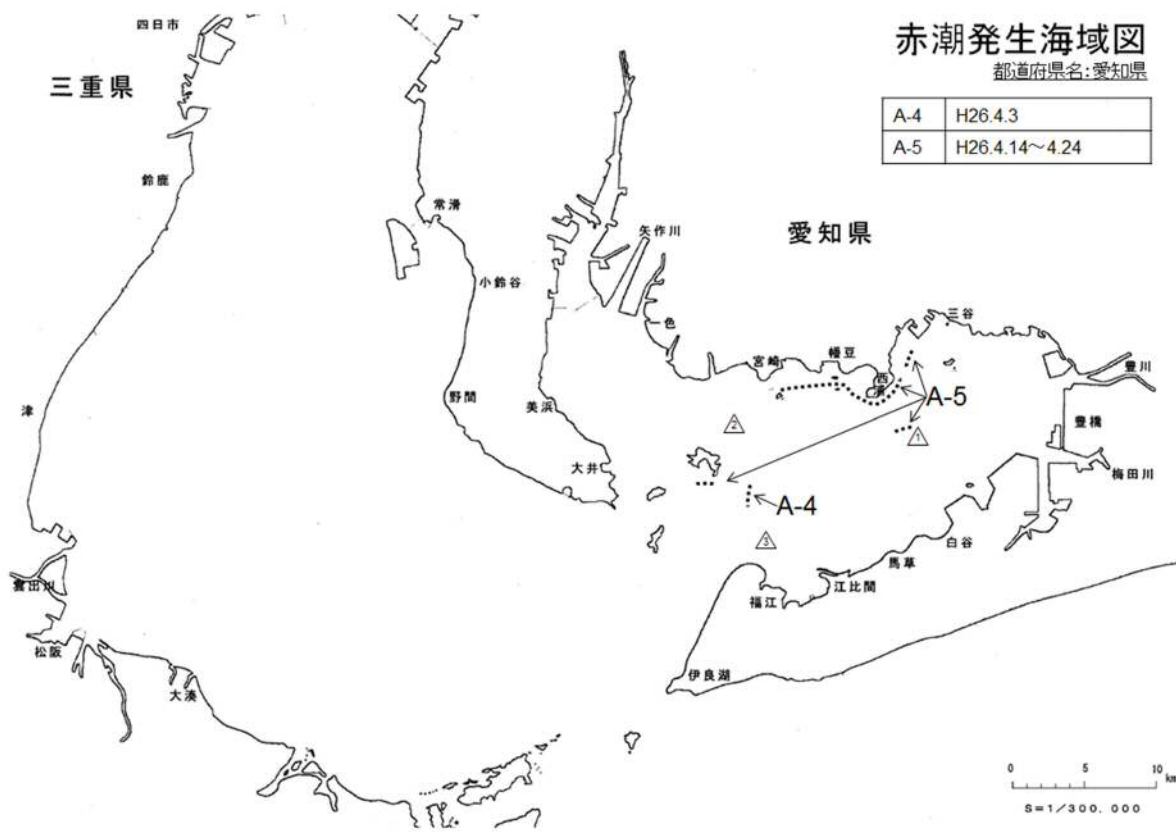
付表・付図

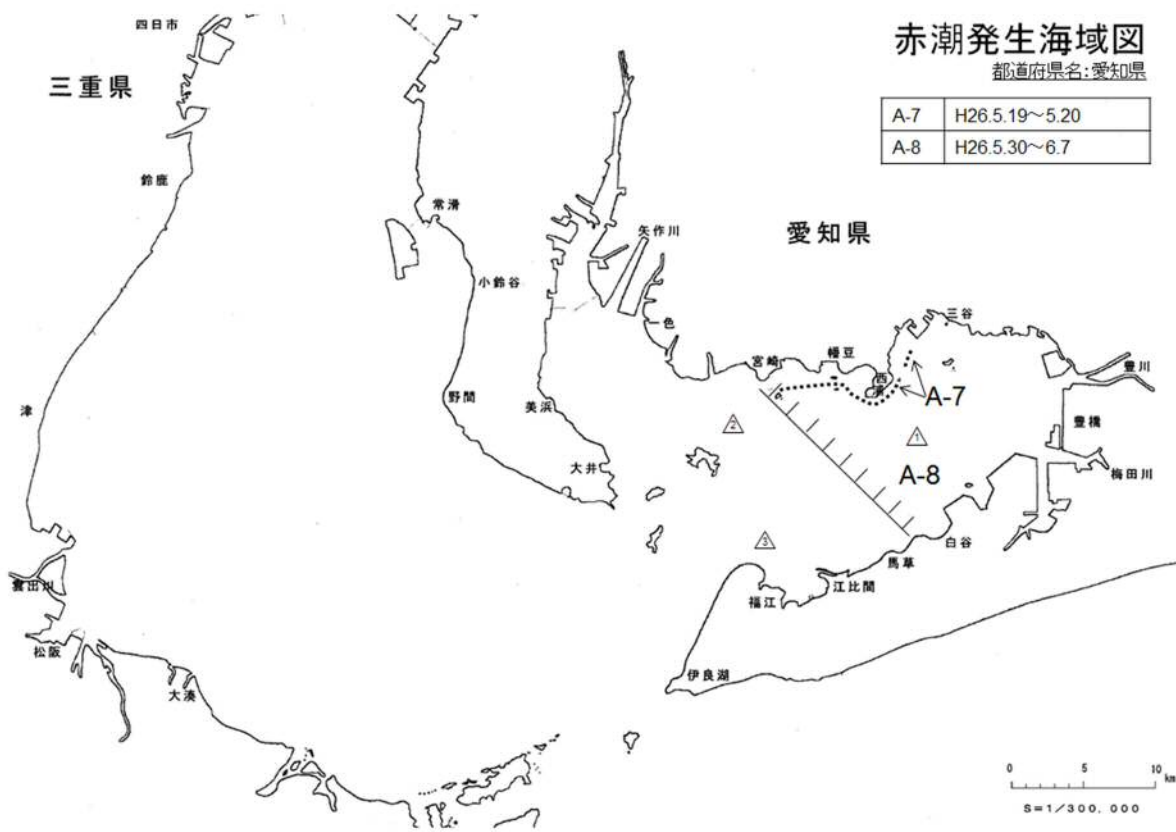
整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積(km ²)	発生水深(m)	最高細胞数(cells/ml)	漁業被害の有無(被害整理番号)	情報源
1	A-1	H26.1.20	渥美湾中央部	<i>Noctiluca scintillans</i> 渥美湾中央部で筋状に蟻集したいくつもの <i>N. scintillans</i> による赤潮が確認された。 水色: 朱色	不明	0	<i>N.s.</i> 不明	無	第四管区海上保安本部
2	C-1	H26.1.21 ~ 1.29	知多湾全域	<i>Skeletonema</i> spp. 知多湾のほぼ全域で <i>S. spp.</i> による赤潮が確認された。この赤潮は渥美湾へ範囲を拡大し1月29日まで継続した。 水色: 54	>90	0-B	<i>S. spp.</i> 49,300	有 (1) ノリ色落ち	漁場環境研究部 へいわ 知多のり研究会 西三のり研究会 知多農林水産事務所 西三河農林水産事務所
3	A-2	H26.1.21 ~ 2.5	渥美湾全域	<i>Skeletonema</i> spp. 知多湾を中心として発生した <i>S. spp.</i> による赤潮は渥美湾へと波及し、渥美湾のほぼ全域にまで拡大した。この赤潮は知多湾では1月29日まで継続し、渥美湾では2月5日まで継続した。 水色: 54	>200	0-B	<i>S. spp.</i> 44,600	有 (2) ノリ色落ち	漁場環境研究部 へいわ
4	A-3	H26.2.12 ~ 2.26	渥美湾	<i>Noctiluca scintillans</i> 2月12日に渥美湾で発生した <i>N. scintillans</i> による赤潮は、風による集積や拡散を繰り返しながら2月26日まで継続した。 水色: 朱色	不明	0	<i>N.s.</i> 不明	無	第四管区海上保安本部 漁場環境研究部 へいわ
5	A-4	H26.4.3	渥美湾南部	<i>Noctiluca scintillans</i> 渥美湾南部の佐久島付近ですじ状に蟻集したオレンジ色の赤潮が確認された。水色から <i>N. scintillans</i> と推定。 水色: 朱色	不明	0	<i>N.s.</i> 不明	無	漁場環境研究部 へいわ
6	A-5	H26.4.14 ~ 4.24	渥美湾北部	<i>Noctiluca scintillans</i> 三河海上保安署から連絡。形原～梶島にかけてオレンジ色の赤潮。7.5～8kmで幅は5～10m。18日と24日の調査でも同様の赤潮が点在。水色から <i>N. scintillans</i> と推定。 水色: 朱色	不明	0	<i>N.s.</i> 不明	無	漁場環境研究部 へいわ 三河海上保安署
7	I-1	H26.4.23 ~ 5.6	伊勢湾	<i>Prorocentrum minimum</i> 三重県の調査により、4月23日に伊勢湾中央部に赤潮が確認され、知多半島南部から知多湾まで広がった。自動観測パイのクロロフィル観測結果から5月6日に解消と推定された。 水色: 不明	不明	0-5	<i>P.m.</i> 42,000	無	三重県水研 漁生研
8	C-2	H26.4.24 ~ 5.6	知多湾全域	<i>Prorocentrum minimum</i> 伊勢湾と同一種の赤潮が4月24日に確認された。伊勢湾同様に5月6日に解消と推定された。 水色: 24	100	0-5	<i>P.m.</i> 42,000	無	漁場環境研究部 へいわ 漁生研 西三河水産課
9	A-6	H26.4.24 ~ 5.12	渥美湾北部	<i>Prorocentrum minimum</i> 4月24日、5月1～2日の調査において、渥美湾の広範囲で濃密な赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、5月12日に解消と推定された。 水色: 24	224	0-5	<i>P.m.</i> 47,000	無	漁場環境研究部 へいわ 西三河水産課
10	A-7	H26.5.19 ~ 5.20	渥美湾北部	<i>Noctiluca scintillans</i> 5月19日から20日にかけて、 <i>N. scintillans</i> による赤潮が西浦半島周辺で確認された。 水色: 朱色	不明	0	<i>N.s.</i> 不明	無	漁場環境研究部 へいわ
11	A-8	H26.5.30 ~ 6.7	渥美湾北部	<i>Skeletonema</i> spp. 5月30日に東幡豆地先で赤潮が確認され、6月3～4日の調査で <i>Skeletonema</i> spp.が広域に確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、6月7日に解消と推定された。 水色: 42	160	0-5	<i>S. spp.</i> 52,950 小型鞭毛 3,950	無	漁場環境研究部 へいわ 西三河水産課
12	C-3	H26.6.4 ~ 6.9	知多湾全域	<i>Skeletonema</i> spp. 6月4日の調査で、 <i>Skeletonema</i> spp.による赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、6月9日に解消と推定された。 水色: 45	不明	0-5	<i>S. spp.</i> 15,353	無	漁場環境研究部 へいわ
13	A-9	H26.6.17 ~ 6.26	渥美湾北東部	<i>Skeletonema</i> spp. 6月24日の調査で <i>Skeletonema</i> spp.による赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、6月17日～26日が発生期間と推定された。 水色: 45	不明	0-5	<i>S. spp.</i> 43,000	無	漁場環境研究部 へいわ

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積(km ²)	発生水深(m)	最高細胞数(cells/ml)	漁業被害の有無(被害整理番号)	情報源
14	C-4 H26.6.22 ～ 6.28	知多湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp.	6月24日の調査で <i>Skeletonema</i> spp.による赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、6月22日～28日が発生期間と推定された。 水色: 42	不明	0-5	<i>S. spp.</i> 32,850	無	漁場環境研究部 へいわ
15	I-2 H26.6.24	伊勢湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp.	6月24日の調査で、伊勢湾の湾奥で <i>Skeletonema</i> spp.による赤潮が確認された。 水色: 42	不明	0-5	<i>S. spp.</i> 18,000	無	漁業生産研究所 海幸丸
16	I-3 H26.7.13 ～ 7.18	伊勢湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp.	7月16日の調査で、空港島より北部で濃密な赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、7月13日～18日が発生期間と推定された。 水色: 33	不明	0	<i>S. spp.</i> 106,350	無	漁場環境研究部 へいわ
17	C-5 H26.8.6 ～ 8.8	知多湾 北部	<i>Thalassionema nitzschioides</i> <i>Skeletonema</i> spp.	8月6日の調査で複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、8月8日までが発生期間と推定された。 水色: 42	23	0-5	<i>T. n.</i> 8,500 <i>S. spp.</i> 4,925	無	漁場環境研究部 へいわ
18	A-10 H26.8.12 ～ 8.18	渥美湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	8月12日及び18日の調査で、複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、8月12日～18日が発生期間と推定された。 水色: 45	40	0-5	<i>S. spp.</i> 17,950 <i>C. spp.</i> 8,050	無	漁場環境研究部 へいわ
19	C-6 H26.8.13 ～ 8.18	知多湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp.	8月18日の調査で、 <i>Skeletonema</i> spp.を優占種とする赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、8月13日～18日が発生期間と推定された。 水色: 42	30	0-5	<i>S. spp.</i> 52,350	無	漁場環境研究部 へいわ
20	I-4 H26.8.21 ～ 9.1	伊勢湾 北部	<i>Thalassiosira</i> spp. <i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	8月27日及び9月1日の調査で、複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。空港島から北に広範囲に広がっていた。自動観測パイの結果から、8月21日～9月1日が発生期間と推定された。 水色: 42	290	0-5	<i>T. spp.</i> 25,350 <i>S. spp.</i> 17,100 <i>C. spp.</i> 10,450	無	漁場環境研究部 へいわ 漁業生産研究所 海幸丸
21	A-11 H26.8.31 ～ 9.7	渥美湾 北部	<i>Chaetoceros</i> spp. <i>Skeletonema</i> spp.	9月2日の調査で、複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。三谷地先から湾奥部に広がっていた。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、8月31日～9月7日が発生期間と推定された。 水色: 33	62	0-5	<i>C. spp.</i> 41,000 <i>S. spp.</i> 7,100	無	漁場環境研究部 へいわ
22	C-7 H26.9.3 ～ 9.9	知多湾 西部	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	9月3日及び9日の調査で、知多半島沿岸に複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、9月3日～9日が発生期間と推定された。 水色: 42	29	0-5	<i>S. spp.</i> 95,550 <i>C. spp.</i> 66,200	無	漁場環境研究部 へいわ
23	A-12 H26.9.16 ～ 9.21	渥美湾 北部	<i>Noctiluca scintillans</i>	西三河農林水産事務所が入手した漁協からの情報で、9月16日に朱色の赤潮が確認され、17日の調査でも各所で確認された。発生海域は西浦半島周辺を中心に広範囲に点在していた。 水色: 朱色	不明	0	<i>N. s.</i> 不明	無	漁場環境研究部 へいわ 西三河農林水産事務所
24	I-5 H26.9.29 ～ 10.3	伊勢湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp.	10月1日の調査で、伊勢湾北部の広範囲で <i>Skeletonema</i> spp.による赤潮が確認された。国交省の自動観測パイのクロロフィル観測結果から、9月29日から10月3日が発生期間と推定された。 水色: 33	不明	0	<i>S. spp.</i> 33,500	無	漁場環境研究部 へいわ
25	A-13 H26.10.3 ～ 10.5	渥美湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Pseudo-nitzschia</i>	10月2日の調査で、複数の珪藻類を優占種とする赤潮が三谷地先から湾奥にかけて確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、10月3日～5日が発生期間と推定された。 水色: 54	46	0-5	<i>S. spp.</i> 13,450 <i>P-n</i> 8,350	無	漁場環境研究部 へいわ
26	A-14 H26.10.19 ～ 10.27	渥美湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	10月21日の調査で、複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。自動観測パイのクロロフィル観測結果から、10月19日～27日が発生期間と推定された。 水色: 朱色	不明	0	<i>S. spp.</i> 52,350 <i>C. spp.</i> 21,950	無	漁場環境研究部 へいわ 西三河農林水産事務所

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積(km ²)	発生水深(m)	最高細胞数 (cells/ml)	漁業被害の有無 (被害整理番号)	情報源
27	C-8 H26.10.19 ～ 10.23	知多湾 北部	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp.	10月22日の調査で、複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。自動観測ブイのクロロフィル観測結果から、10月19日～23日が発生期間と推定された。 水色: 33	不明	0	<i>S.</i> spp. 1,717 <i>C.</i> spp. 1,050	無	漁場環境研究部 へいわ
28	A-15 H26.12.14 ～ 12.31 継続中	渥美湾 全域	<i>Eucampia zodiacus</i> <i>Thalassiothrix</i> spp. <i>Thalassionema</i> spp.	12月16日の調査で複数の珪藻類を優占種とする赤潮が確認された。自動観測ブイのクロロフィル観測結果から、12月14日～31日(継続中)と推定された。 水色: 42	>200	0-5	<i>E. z.</i> 450 <i>Thalassiothrix</i> spp. 99 <i>Thalassionema</i> spp. 50	無	漁場環境研究部 へいわ

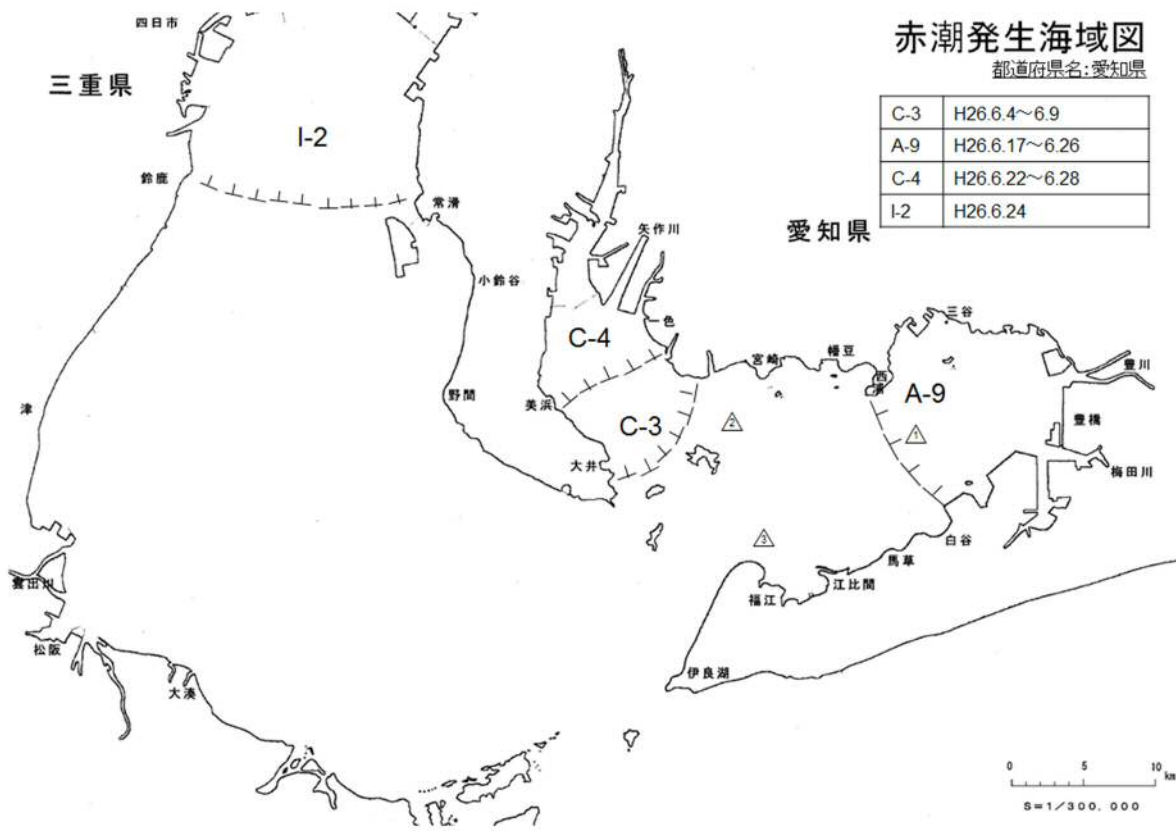






赤潮発生海域図
都道府県名:愛知県

A-7	H26.5.19~5.20
A-8	H26.5.30~6.7



赤潮発生海域図
都道府県名:愛知県

C-3	H26.6.4~6.9
A-9	H26.6.17~6.26
C-4	H26.6.22~6.28
I-2	H26.6.24

